

# 令和7年度10月募集 東京農工大学卓越大学院プログラム履修生 募集案内【D1対象】

## 1. プログラム概要

卓越大学院プログラム（プログラム名：「超スマート社会」を新産業創出とダイバーシティにより牽引する卓越リーダーの養成）では、令和7年10月の本学博士課程（博士後期課程を含む）入学者を対象に、プログラムに編入する方を募集いたします。

本プログラムは未来価値創造研究教育特区により運営され、農学と工学を基盤とした「新産業創出＝先端研究力による新分野創生」を実行し得る「未来に対する大胆な構想力と段階を踏んだ着実な実行力」を持つ卓越した博士人材を育成することを目指しています。そのため、修士（博士前期）課程から博士（博士後期）課程までの5年一貫教育を行っており、本案内は、5年一貫カリキュラムの後期3年間への編入者を募集するものです。

博士（博士後期）課程のカリキュラムは未来価値創造研究教育特区 SPRING、BOOST 奨学生向けキャリア開発・育成コンテンツと連携して行われます。その第1段階では研究構想力の向上、性別・国籍・専門分野などを越えたチーム形成や、リーダーシップ獲得のためのダイバーシティ理解、国際性の理解や英語ディベート能力の向上を目指します。

第2段階では、プロジェクトの立ち上げ、共同研究体制の構築を目標とします。

第3段階では、自らの研究の独自性を社会で発揮するための行動計画を立てます。

本プログラムの趣旨を理解する学生の応募をお待ちしております。

### 目標とする人材像

- ・農学および工学の先端知識や技術の融合・協創により、さまざまな社会課題の解決に挑戦する人材
- ・イノベーションに必須なダイバーシティ（多様性：性差・国籍・社会経験・考え方など）強化に貢献する人材
- ・俯瞰力、独創性、ダイバーシティ理解、国際競争力と高度専門性を備えた卓越リーダー

## 2. カリキュラムと修了要件

各専攻の修了要件の他、卓越大学院プログラムが提供する以下の科目と単位を取得し、Qualifying Examination2(QE2)※に合格することをプログラムの修了条件とします。取得総単位数は6単位以上です。

更に、日本学術振興会の特別研究員への申請資格を有する場合は、申請実績が必須となります。

科目区分	必要単位数	概要
農工協創産官学連携国際科目	1 単位以上	新産業創出人材として成長するために産官学や国際連携に関する高度な知見を学ぶ
農工協創産官学連携国際演習科目	1 単位以上	新産業創出人材として成長するために産官学や国際連携に関する高度な実践的能力を獲得する
博士課程から編入の場合 取得が必要な単位	4 単位	博士課程からの編入者は、上記に加えて「ダイバーシティコミュニケーション」(1 単位)、「新産業創出概論」(1 単位)、「グローバル卓越リーダー概論Ⅰ」(1 単位)、「グローバル卓越リーダー概論Ⅱ」(1 単位)の履修が必要となります。
最終審査		卓越プログラムでの最終審査
計	6 単位以上	

※QE2 について

Qualifying Examination2 (QE2) は、原則として博士(後期)課程3年次に行います。(QE1は修士から所属する学生を対象に実施します。)

### 3. 応募資格

次の3項目のすべてにあてはまる方。

- ・令和7年10月の本学大学院博士課程1年次入学者(博士後期課程1年次、共同獣医学4年制博士課程1年次、BASE学府5年一貫制3年次を含む)。
- ・未来価値創造研究教育特区によるSPRINGあるいはBOOST奨学生として選抜されている。(ただし、国費留学生および学術振興会特別研究員DC1等、SPRINGあるいはBOOST奨学生に応募できない者は、本プログラムに応募できません。)
- ・本プログラムの教育・研究理念に合致する目標をもつ。

※応募にあたっては、主指導教員の承認を得てください。また、プログラム学生に採用された場合は、各指導教員へ連絡し、今後の研究計画等について打ち合わせを必ず行ってください。

※最終選考に合格し本プログラムの養成対象者となった学生は、所定の科目を受講し、一定の単位数を取得後に、QE2に合格することで、学位記にプログラム修了が併記されます。

### 4. 各種支援

海外渡航に関する費用補助の情報、研究助成金の公募情報、分野横断的な交流イベントの案内、民間企業等との共同研究に関するアドバイスなどを受けられます。

## 5. 応募・選考スケジュール

- オンライン説明会：9月10日（水）および11日（木）いずれも12:10～12:50  
接続先は本プログラムウェブサイトの学生募集ページを確認してください。  
(<https://www.wise.tuat.ac.jp/recruitment/>)
- 応募書類受付期間：9月11日（木）～9月24日（水）午前9:00まで
- 合格発表：10月9日（木）頃  
選考の結果はEメールにて連絡します。なお、本プログラムの新入生オリエンテーションは、10月14日（火）15:00～17:00に実施の予定です。

## 6. 選考基準

応募申請書の内容やこれまでの成績等から、本プログラムへの理解と意欲、学力・研究能力を総合的に判定し、可否を決定いたします。

- ① 本プログラムへの志望動機
- ② ダイバーシティ理解に関する自身の考え
- ③ これまでの研究内容および今後の研究計画の概要
- ④ 本プログラムでの学びを踏まえた今後の研究展望
- ⑤ 本プログラムを修了し、学位を取得した後の将来構想

## 7. 採用予定人数

若干名

## 8. 応募方法

Google Form (<https://forms.gle/MB31DeVHodbwbNCZ8>) にて応募してください。

応募者は、自身の氏名、所属、連絡先の他、指導教員の氏名と連絡先等を記入し、①～⑤について1つのファイルに記述し、PDFに変換後、アップロードしてください。書式は自由です。ファイル名と本文の双方に氏名を明記してください。

- ① 本プログラムへの志望動機（800字程度）
- ② ダイバーシティ理解に関する自身の考え（400字程度）
- ③ これまでの研究内容および今後の研究計画の概要（800～1000字程度）
- ④ 本プログラムでの学びを踏まえた今後の研究展望（800字程度）
- ⑤ 本プログラムを修了し、学位を取得した後の将来構想（600字程度）

他大学出身者は最終学歴の成績証明書を出身大学から取り寄せ、必要に応じてスキャンし上記の Google Form にアップロードしてください。成績証明書の準備が間に合わない場合は、代替のもの（成績表示画面のスクリーンショットなど）があればそれを提出し、その旨を備考欄にお書きください。その後証明書が用意できたら、こちらの Google Form（別 URL：<https://forms.gle/QYHBYUEjZjCZ8KAa9>）にアップロードしてください。

本学出身者は、学内の事務にて成績を確認しますので、成績証明書の提出は不要です。

## **9. 問い合わせ先**

卓越大学院プログラム事務局

共通 E-mail : [tuat-wise@m2.tuat.ac.jp](mailto:tuat-wise@m2.tuat.ac.jp)

府中オフィス TEL : 042-367-5615, 5618

プログラム HP : <https://www.wise.tuat.ac.jp/>